

授業科目 急性期看護論

【担当教員名】 洪 谷 優 子、栗 原 弥 生、岩 田 みどり、金 谷 光 子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GIO】

急性の状態にある人々（成人・精神・老年・小児）の特徴を理解し、それに対する急性期看護の特徴を習得する。
急性期に特有な看護活動と急性の疾患障害のある人々の看護の実践を理解する。

【学習目標・行動目標：SB0】

- 急性期看護の対象・家族の特徴（成人・精神・老年・小児）を理解する。
- 急性期看護の要点を理解する。
- 急性期にある人々の急な発症における身体的・心理的特徴を理解する。
- 急性期にある人々の看護援助の必要な概念と看護活動を理解する。
- 急性期疾患障害のある人々の看護の実践を理解する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	急性期看護の役割と目標 1) 急性期の考え方ができる 2) 急性期看護の対象（成人・精神・老年・小児）の身体的・心理的特徴を理解する。 3) 急性期看護の特徴を理解する 4) 急性期疾患障害のある人々に対し看護援助を行える	1 2 3 4 5	講義 洪谷
2	急性期の対象の特徴（成人・精神・老年・小児）	3	講義 洪谷
3	急性期にある人々の看護援助（成人・精神・老年・小児）	4	講義 洪谷
4	急性期の呼吸機能障害のある患児の看護	5	講義 岩田
5	急性期の循環機能障害にある患者の看護	5	講義 栗原
6	急性期の脳・神経機能障害にある患者の看護	5	講義 栗原
7	急性期の精神機能障害のある患者の看護	5	講義 金谷
8	まとめ レポート課題「急性期にある人々（成人・精神・老年・小児）の看護援助における共通性と個別性について」		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	急性期看護論	池松裕子 他	ヌーヴェルヒロカワ	2,400円＋税
	精神看護学2 精神臨床看護学	川野雅資	ヌーヴェルヒロカワ	2,500円＋税
	系統看護学講座 小児看護学（2）小児臨床看護各論 10版	堀妙子 他	医学書院	3,150円
	系統看護学講座 成人看護学 循環器疾患患者の看護 11版	阿部光 他	医学書院	2,300円
その他の資料				
【評価方法】 出席・レポート・定期試験で評価する 出席 10% レポート評価 30% 定期試験 60%		【履修上の留意点】 参考書を活用し、自主的に学習する。		